

中学校 1年生 社会

地域で起こった過去の災害から学び、防災・減災の必要性について考える

◇本時の目標 過去の自然災害の事例を通して、呉市の地形や気候の特色について知り、災害に応じた防災対策の必要性について考える。

◇学習の流れ

学習活動	指導上の留意事項 (◇)	評価規準
<p>1 過去に呉市で発生した自然災害について知る。</p> <p>○昭和 20 年 9 月枕崎台風による豪雨災害で甚大な被害の状況を知る。</p>	<p>◇校区にある慰霊碑や呉市内の被害を伝える写真や新聞記事、当時の体験手記等の資料を提示し、被災の様子を理解させる。</p> <p>◇枕崎台風で被害に遭った家庭の有無を事前に確認する。</p>	
<p>呉市で起きた大きな自然災害の原因と防災・減災に必要な取組について考えよう。</p>		
<p>2 本時の学習課題を確認する。</p>		
<p>3 学習課題について考える。</p> <p>○甚大な被害の理由について、地形や気候の特色から考える。</p> <p>○呉市で実施されている防災対策を踏まえて、自分にできることを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちにできることは何だろうか。 ・さらにどんな取組が必要だろうか。 	<p>◇呉市の昭和 20 年頃の地形図、現在の地形図及びハザードマップの比較をすることで、被害の地形的な要因を考察させる。</p> <p>◇呉市の気候の特色から災害の要因を考察させる。</p> <p>◇防災マップ作成や地域総合防災訓練で学んだことを基に、ワークシートに個人の考えを書かせ、その後、グループで意見交流させる。</p>	<p>・呉市の特徴的な自然災害に対する対策を考え、まとめている。</p> <p>[思考・判断・表現] (ワークシート)</p>
<p>4 本時の学習のまとめをする。</p>		

資料 呉市制 100 周年記念「呉を語る」体験手記集から
呉の歩みⅡ 英連邦軍の見た呉から